

令和3年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項

【外国語学部】

1. 事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

■研究活動実施期間

令和3年7月1日（木）～12月17日（金）

※予算執行可能期間も令和3年7月1日（木）～12月17日（金）とする。

■自主研究奨励費・・・最大40万円 ※個人・グループ問わず1事業につき最大40万円

2. 外国語学部 募集方針

学生がグローバルな視点で世界の言語・文化・歴史・政治・経済等に関して興味あるテーマを見つけ、そのテーマに沿って主体的な学習方法を習得しつつ、自主的な研究活動を進めていくことを奨励します。

3. 申請方法

■応募資格

- ・学部1年～3年の個人またはグループ

※ただし同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

アドバイザー教員は外国語学部の専任教員に限ります。

※外国語学部専任教員

大学院言語文化研究科「言語社会専攻」または「日本語・日本文化専攻」に所属する専任教員であれば該当します。不明な場合は“大阪大学公式ホームページ”から“研究者総覧”で確認してください。同研究科「言語文化専攻」に所属する一部教員で外国語学部専任教員に該当する場合がありますが、採択された場合の経費手続きが異なりますので、「言語文化専攻」所属の外国語学部専任教員をアドバイザー教員とする場合、必ず申請前に「9. 問い合わせ先」に連絡してください。なお、「言語文化専攻」所属の外国語学部専任教員をアドバイザー教員とする研究の申請代表者は、外国語学部1年～3年に限ります。

- ・本研究活動の成果をもって、関連する分野の研究・論文コンテストに出場することや、学会誌（大阪大学言語社会学会誌 EXORIENTE 等）に投稿することを強く奨励します。
- ・研究成果発表会（外国語学部）及び、最優秀研究に選抜された場合、令和4年度いちょう祭開催日に実施する予定の「全学選抜自主研究成果発表会」での発表が可能であることを条件とします。

■募集期間

令和3年4月1日（木）～5月21日（金）

■募集テーマ

- ・世界の言語・文化・歴史・政治・経済等に関連する分野で、独創的で新規性のある研究テーマを募集します。
- ・ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと

■提出書類

- ・様式 2 令和 3 年度「学部学生による自主研究奨励事業」申請書・研究計画書
- ・研究費の使用明細の「使用用途」の根拠となる書類
※金額の根拠となる書類（見積もり等）が必要です。この書類は選考に反映されます。

■書類提出期限・・・令和 3 年 5 月 21 日（金）15 時 厳守

■提出先・・・・・・箕面事務室教務係（箕面キャンパス）

※豊中分室では一切受け付けられませんのでご注意ください！

4. 選考結果の発表

令和 3 年 6 月中旬（予定）

※選考結果の通知は申請者およびアドバイザー教員あてにメールにて行います。

※採択された研究は、大学 HP に公表（研究テーマ、研究代表者及び共同研究者所属・氏名、アドバイザー教員所属・氏名）します。

5. 経費の管理・執行方法について

様式 3「経費使用の手引き」を参照してください。

6. 研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・令和 3 年 12 月 17 日（金）17 時 厳守

提出先・・・・・・箕面事務室教務係（箕面キャンパス）

提出報告書・・・様式 6「学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書」
様式 7「学部学生による自主研究奨励事業実績報告書（収支決算報告書、支出内訳書）」

※詳細は様式 4「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。

■研究成果発表会の実施

日程・・・・・・令和 3 年 12 月 20 日（月）～令和 4 年 2 月上旬頃

場所・・・・・・後日通知

※最優秀研究に選抜された研究グループについては、令和 4 年度いちよう祭開催日（予定）に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

7. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、研究テーマ、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

8. 留意事項

■申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員に様式 10「先生方への協力のお願ひ」を手渡し、また、自身の研究内容を説明し、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

- 申請段階では様式2の申請書・研究計画書の「研究倫理教育受講の有無」は「無」でも応募することができます。ただし採択後は研究倫理教育受講が必要となります。
- 本事業により海外渡航をする場合は、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への加入及び海外渡航届システムの利用を義務付けます。※詳細は様式9「海外渡航に際しての留学生危機管理サービス(OSSMA)への加入及び海外渡航届システムの利用について」を参照してください。
- 選考にあたって、外国語学部学生支援委員会が申請者にヒアリングを実施します。ヒアリングは書類提出後、選考結果を発表するまでに行われます。日程は後日お知らせします。なお、ヒアリングに出席しない場合、選考されないことがありますのでご了承ください。

9. 問い合わせ先

担当係： 言語文化研究科・外国語学部箕面事務室教務係（箕面キャンパス）
連絡先： Tel・・・072-730-5045 Email・・・genbun-minoh-kyomu@office.osaka-u.ac.jp